

【測量業務】

業務名： 田越地区放水路新設及び水路改修測量設計業務

特記仕様書

第1（目的・趣旨）

当事業は、2級河川元旧川(モトキュウガワ)へ流下する琴浦町田越及び笠見地内の水路において、平成30年台風24号襲来に伴う豪雨や令和3年7月豪雨により溢水し、水路沿いにある指定避難所の総合体育館へ向かう農道の一部が冠水して通行止めとなり、下流域にある水田や笠見部落にも流れ込んだ経過を踏まえ、農作物の湛水被害の防止を図るために浸水対策を実施するものである。

本業務は、田越地区の放水路新設及び農業用排水路改修における測量設計及び補償調査を行う。

第2（適用範囲）

本業務の履行に当たっては、「測量業務共通仕様書（最終改定：令和5年3月24日）」によるほか、この特記仕様書によること。

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
追加				業務内容		測量業務 ・路線測量 一式 ・用地測量 一式
追加				打合せ等		本業務における打合せ協議は、下記の主要な区切りにおいて行うこととし、3回を予定している。 ・当初、中間、成果品納品時 なお、業務着手時及び業務完了時には、管理技術者は立ち会うこと。
追加				資料の貸与及び返却		本業務において必要となる資料については、初回打合せ時において、双方確認し貸与することとする。
追加				関係官公庁への手続き等		関係官公庁等への手続き状況は、以下のとおりである。 なお、これら以外の機関と協議が必要となることが想定される場合には、監督員へ速やかに報告すること。 ・鳥取県中部総合事務所県土整備局計画調査課へ対策方針について事前に承諾を得ているが、具体的な手続きについて未協議である。
追加				地元関係者との交渉等		概略の説明は、発注者から関係区長へ説明し、おおむね了承を得ている。 なお、立入日時の7日前までに監督員へ報告すること。 個人情報の取扱については、個人の権利利益を侵害することのないよう留意するとともに、情報を収集する際には、目的の範囲内で行うこと。

追加				成果物の提出		<p>成果物は、下記のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報告書(紙媒体) 1 部 内訳 測量成果簿等 一式 図面 一式</li> <li>・ 電子媒体 2 部</li> </ul>
追加				疑義等		<p>業務を遂行するうえで疑義を生じた場合は、監督員と協議し、速やかに処理すること。</p>
追加				履行期間		<p>本業務の履行期間は契約日から令和 6 年 3 月 20 日とする。</p>

【設計業務】

業務名： 田越地区放水路新設及び水路改修測量設計業務

特記仕様書

第1（目的・趣旨）

当事業は、2級河川元旧川(モトキュウガワ)へ流下する琴浦町田越及び笠見地内の水路において、平成30年台風24号襲来に伴う豪雨や令和3年7月豪雨により溢水し、水路沿いにある指定避難所の総合体育館へ向かう農道の一部が冠水して通行止めとなり、下流域にある水田や笠見部落にも流れ込んだ経過を踏まえ、農作物の湛水被害の防止を図るために浸水対策を実施するものである。

本業務は、田越地区の放水路新設及び農業用排水路改修における測量設計及び補償調査を行う。

第2（適用範囲）

本業務の履行に当たっては、「設計業務共通仕様書（最終改定：令和5年3月24日）」によるほか、この特記仕様書によること。

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
追加				業務内容		設計業務 ・放水路詳細設計 一式 ・大型用排水路詳細設計 一式 ・河川協議資料作成 一式
追加				打合せ等		本業務における打合せ協議は、下記の主要な区切りにおいて行うこととし、3回を予定している。 ・当初、中間、成果品納品時 なお、業務着手時及び業務完了時には、管理技術者は立ち会うこと。
追加				資料の貸与及び返却		本業務において必要となる資料については、初回打合せ時において、双方確認し貸与することとする。
追加				関係官公庁への手続き等		関係官公庁等への手続き状況は、以下のとおりである。 なお、これら以外の機関と協議が必要となることが想定される場合には、監督員へ速やかに報告すること。 ・鳥取県中部総合事務所県土整備局計画調査課へ対策方針について事前に承諾を得ているが、具体的な手続きについて未協議である。
追加				地元関係者との交渉等		概略の説明は、発注者から関係区長へ説明し、おおむね了承を得ている。 なお、立入日時の7日前までに監督員へ報告すること。 個人情報の取扱については、個人の権利利益を侵害することのないよう留意するとともに、情報を収集する際には、目的の範囲内で行うこ

						と。
追加				成果物の提出		<p>成果物は、下記のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報告書(紙媒体) 1 部</li> <li>・ 河川協議資料等 一式</li> <li>・ 図面(A3 縮小版) 1 部</li> <li>・ 電子媒体 2 部</li> </ul>
追加				疑義等		<p>業務を遂行するうえで疑義を生じた場合は、監督員と協議し、速やかに処理すること。</p>
追加				履行期間		<p>本業務の履行期間は契約日から令和 6 年 3 月 20 日とする。</p>

【補償調査業務】

業務名： 田越地区放水路新設及び水路改修測量設計業務

特記仕様書

第1（目的・趣旨）

当事業は、2級河川元旧川(モトキュウガワ)へ流下する琴浦町田越及び笠見地内の水路において、平成30年台風24号襲来に伴う豪雨や令和3年7月豪雨により溢水し、水路沿いにある指定避難所の総合体育館へ向かう農道の一部が冠水して通行止めとなり、下流域にある水田や笠見部落にも流れ込んだ経過を踏まえ、農作物の湛水被害の防止を図るために浸水対策を実施するものである。

本業務は、田越地区の放水路新設及び農業用排水路改修における測量設計及び補償調査を行う。

第2（適用範囲）

本業務の履行に当たっては、「鳥取県県土整備部用地調査等業務共通仕様書（最終改定：平成31年4月1日）」によるほか、この特記仕様書によること。

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
追加				業務内容		補償調査業務 ・調査結果 一式
追加				打合せ等		本業務における打合せ協議は、下記の主要な区切りにおいて行うこととし、3回を予定している。 ・当初、中間、成果品納品時 なお、業務着手時及び業務完了時には、管理技術者は立ち会うこと。
追加				資料の貸与及び返却		本業務において必要となる資料については、初回打合せ時において、双方確認し貸与することとする。
追加				地元関係者との交渉等		概略の説明は、発注者から関係区長へ説明し、おおむね了承を得ている。 なお、立入日時の7日前までに監督員へ報告すること。 個人情報の取扱については、個人の権利利益を侵害することのないよう留意するとともに、情報を収集する際には、目的の範囲内で行うこと。
追加				成果物の提出		成果物は、下記のとおりとする。 ・報告書(紙媒体) 1部 ・電子媒体 2部
追加				疑義等		業務を遂行するうえで疑義を生じた場合は、監督員と協議し、速やかに処理すること。
追加				履行期間		本業務の履行期間は契約日から令和6年3月20日とする。

追加				その他(趣旨等)		県仕様書の「鳥取県の所掌する事業」は「琴浦町の所掌する事業」に読み替えるものとする。
追加				その他(法規の遵守)		県仕様書の「鳥取県会計規則」は「琴浦町財務規則」に読み替えるものとする。